

報道関係者各位

ルピシア環境活動のご案内

紙製手提げ袋の収益の一部を「緑の募金」へ寄付します

世界のお茶専門店ルピシア（本社：北海道虻田郡ニセコ町、社長：水口博喜）は、紙製手提げ袋やクリスマス限定エコバッグの売上など収益の一部について、昨年引き続き公益社団法人国土緑化推進機構（所在地：東京都千代田区、理事長：濱田純一）「緑の募金」へ、2021年5月に50万円を寄付したことをご報告いたします。

また、環境活動の一環として、紙製手提げ袋の収益の一部を当社環境配慮対策に割り当てます。既存の商品やパッケージについて、リサイクル可能な素材の使用の推進および見直しに、引き続き取り組んでまいります。

■「おいしいお茶のある暮らし」をいつまでも

お茶をはじめとするすべての食物は豊かな大地がもたらす自然の恵みです。

20年30年後の世界、そしてその先まで想像しながら、持続可能な世界と環境を次世代に引き継ぐためにルピシアグループは自然との共生をこころがけ、より環境に負荷の少ない形での事業を推進します。

これらルピシアの環境を考慮した活動についてはウェブサイトを中心に随時報告していきます。

ルピシアの環境活動についてはこちらをご覧ください。

<https://www.lupicia.co.jp/csr/>



「北限のお茶」栽培実験およびハーブ栽培を行う北海道・ニセコの自社試験農場にて。

■公益社団法人国土緑化推進機構「緑の募金」について

1950年（昭和25年）に「緑の羽根募金運動」として開始された「緑の募金」。

1995年、「国民参加の森林づくり」を地球的規模で進めるため「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」として法制化されるとともに「緑の羽根募金」は「緑の募金」と名称を変え、企業、地域、学校、職場から善意の寄付を募り、森林ボランティアやNPOなどを通じて国内外の森林づくりや人づくりをはじめとした様々な取り組みを行っています。

「緑の募金」についてはこちらをご覧ください。

<http://www.green.or.jp/bokin/>



会社概要

【商号】株式会社ルピシア 【設立】平成6年8月17日

【店舗数】国内135、海外3（2021年8月3日現在）

【事業内容】世界のお茶・茶器雑貨等の輸入、製造・販売

【事業所】北海道虻田郡ニセコ町字元町436-2

【報道関係者様のお問い合わせ先】株式会社ルピシア 商品販促部（湯谷・^{おっしじ}尾辻）
TEL:03-5456-8268 FAX:03-5456-8276 MAIL:kouhou@lupicia.co.jp